

「チームの要」

以前アスモ新聞でもご紹介させていただいた、超難関といわれる学校に合格者を数多く送り出している進学塾の講師をされていた木下晴弘氏のお話です。特に灘校に関しては合格者数全国1位を誇っていました。その進学塾の講師陣にはある信念がありました。それは「受験は個人戦ではなく団体戦である」ということです。それはその講師陣がこのような体験をしたことにあります。

分かりやすくするため仮に神戸にある教室を「A教室」、大阪にある教室を「B教室」、京都にある教室を「C教室」とします。この三つの教室の最上位クラスに灘校を目指す受験者が10名ずついたと仮定します。つまり、三教室合わせて30名の受験者です。そしてその30人の学力はほぼ同じです。また同じ講師が三教室を回り、同じテキストを使って教えています。

ある年、この30名の中から15名の合格者が出たとします。この15名の合格者が、それぞれ三つのクラスに5名ずつ分布していたら何も不思議ではありません。それは同じ学力、同じテキスト、同じ講師から学んでいるわけですから。

ところが結果は、そうならなかったのです。合格者15名のうちの8名がA教室の生徒、B教室は平均的な5名、C教室は惨敗の2名でした。このうちB教室とC教室の違いは何だったか。B教室の生徒は仲良しグループでした。それに対してC教室にはいじめがありました。いじめのあるクラスでは生徒は勉強に集中できません。

次に考えたのは、圧倒的な合格者数を出したA教室は平均的なB教室と何が違ったのか、ということです。そこで過去にさかのぼって圧倒的な合格者数を出したクラスの卒業生に「どんな勉強をしたのか」「どんな教室の雰囲気だったのか」を聞いていきました。その結果、なんとB教室が仲良しの「グループ」だったのに対して、A教室は見事な「チーム」だったのです。「グループ」と「チー

ム」は全然違います。たとえば、B教室の生徒は仲はいいのですが、お互いの勉強に干渉しません。誰かが漫画を持ってきても注意しません。塾のない日、B教室の生徒はそれぞれ自分の家で勉強します。一方、A教室の生徒は、たとえば数学が得意な子は数学が苦手な子に数学を教えることで友だちの成績を上げようとします。漫画を持ってきた子がいたら、誰かが「お前、何しとるんや。俺らはあの学校に全員で受かるうって約束したんと違うんか。一緒に合格しようぜ。合格したらその漫画を回し読みしようぜ」と言うんです。すると周りの子も「そうや。漫画しまつてこっち来い」と言うんです。塾のない日は誰かの家にみんなで集まって勉強します。

A教室の生徒の合格体験記を読むとこんな言葉があります。「僕の合格は、このクラスの友だちがいなければ決して成し遂げられなかったと思う」

このように、お互いにサポートし合って全員で目標達成するという文化ができた時、ものすごい力になっていくんです。

このことが分かった講師陣は、自然と自分たちがやらなければならないことがはっきり分かりました。それは、いかにA教室のような「チーム」を作り上げるかという答えを導きだしたのです。



私たちのお仕事はよくチームケアだと言われます。目的はさまざまな事情で日常生活に支障をきたすご利用者様が、安心して日常生活を送ることができるよう、ヘルパー、サービス提供責任者、ケアマネジャーや医療関係者が一つのチームになって協力することで、その目的が達成されると言えます。目的を達成するために最前線でお仕事をするヘルパーの皆様は、その入り口で、ご利用者様のちょっとした体調の変化も敏感に感じ取り、サービス提供責任者に報告するなどご利用者のお身体を守る最も尊いお仕事をされているチームの要であると思います。ヘルパーの皆様に改めて感謝致します。



日本語の妙 (日本が生み出した表記法とは)



先だっの菅首相発言の中で、「総合的俯瞰(ふかん)的に活動を確保する観点から判断…」と、いう巧みな？
言い回しがありまして…この難易度が高く抽象的な日本語表現、巷でも話題となっているようで…

一方、それら言い回しと同様に、日本人には当たり前前に読めても、外国人の方々にはとても難しい日本語(漢字)の読み方というのもあるようで…

「今日は一月一日、元日の日曜日で日本晴れ、明日の二日も晴れたら布団を天日干しして、初日の出の絵日記でもつけよう…」(きょう、ついたち、がんじつ、にちようび、にほんばれ、あした、ふつか、てんびぼし、はつひので、えにっき)

このような組み合わせで、**日**という漢字の読み方すべてが違ってしまいますが、日本人であれば**大人**はもとより、子供でも自然と読めてしまうもので…(ちなみに大人=おとなX ⇒ 正しい読みは、だいにん◎…だそうで)

漢字の役割というものを考えてみますと…

◎日本語には同音異義語が多く、ひらがなやカタカナだけだと区別がつきにくく、特に単語だと分かりづらい。(例)かぜ=風?風邪?(ちなみに同じ漢字文化圏中国は、すべて漢字表記)

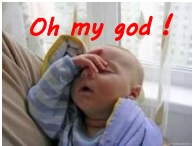
◎長文がすべて平仮名、カタカナの文章はとても読みづらく、句読点もないとしたならば…

「きょうはいちがつついたちががんじつのにちようびでにほんばれあすのふつかもはれたら…」

漢字つながりで言いますと、「生死」それぞれの読み方=死はひとつ(+じ)に対し、生は100以上あるといわれています。

日本の歴史において幾度も廃止の危機を免れ、今日に至る漢字。この漢字と併せ、日本語という普段当たり前前のを、相手にわかりやすく表現できるようになりたい、と思う次第でありました。

介護支援専門員 浅津 朗



たんぽぽ介護

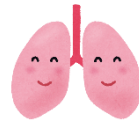
訪問介護サービス

☎ 03-5318-5731

乾燥の季節に要チェック!



肺を労わる 白い食べ物



秋は気温も湿度もぐっと下がり、風邪をはじめとした不調が起きやすい季節。

特に**乾燥**がひどくなると、異物に対するバリア機能が弱まり、**風邪**や**咳**などのトラブルに発展する可能性があります。

そんな秋を元気にする為には、**白い食べ物**がいいのだそうです。

漢方の考え方では、空気の乾燥が進む秋は五臓、つまり人体の五つの内臓、肝臓・心臓・脾臓・肺・腎臓のうち、**肺が乾燥の影響を受けやすい**、と言われていきます。

この場合の『肺』とは、呼吸器系のほか、皮膚や産毛、汗腺、鼻も含むそうです。

肺は乾燥を嫌い、うるおいを喜ぶ性質があるとされ、乾燥にとっても弱いもの。

そんな肺を、乾燥からくるトラブルや病気から未然に守るために、漢方の食養生で推奨されているのが、**白い食べ物**だそうです。

白い食材には、**肺や体をうるおす作用のあるもの**が多くあるとされています。

肺にいい代表的な白い食べ物とは?

●**寒涼性の食材**(からだを冷やす食べ物)

大根、梨、豆腐、れんこん、百合根、くわい



●**温熱性の食材**(からだを温める食べ物)

長ネギ、杏仁(あんずの種)、松の実



●**平性の食材**(どちらにも属さないもの)

山芋、里芋、かぶ、白菜、カリン、白キクラゲ、落花生、白ごま、牛乳、タラ

なお、身近な秋食材のひとつ、**レンコン**は鼻の粘膜の炎症を和らげる作用があります。

熱を加えることで性質が変化する食材のひとつで、**生だと寒性、加熱すると平性になる**そうです。

紹介したのは一例で、水分の多いものは体を冷やす作用があるものも多いので温性の食材と合わせて食べるなど、工夫するといいいようです。

ちなみに、白い食べ物と並んで生姜や紫蘇、シナモン、山椒などの**辛みのある食べ物**も、漢方では**風邪予防に良い**と言われています。



こんにちは！福祉用具相談員の佐藤英郎です。
 入浴には清潔を保つ大切な役割がありますが、家庭内事故の危険も潜んでいます。
 ここでは安心してお風呂を楽しむための、入浴補助用具をご紹介します。では、どんな
 ことに気をつけて選べば良いのでしょうか？これから3回に分けてポイントをお話します。
 第1回のテーマは「入浴補助用具を使うメリット」です。

■入浴補助用具を使うメリット

メリットその1：
入浴にともなう動作が
ラクになります。

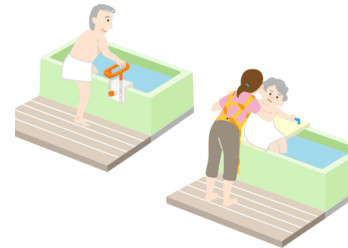
体を洗う、浴槽をまたぐ、お湯に浸かるなど、入浴の動作には体力や筋力が必要で、ご本人への負担は決して軽くありません。入浴補助用具はこうした一連の動作をサポートするためのものです。

メリットその2：
入浴中の事故を防ぐの
に役立ちます。

段差が多く、ぬれた浴室は滑りやすく転倒しやすい環境です。そこで、転倒しづらい状態をつくり出すのが入浴補助用具。また、入浴中は血圧の急激な変化が起き、体調が急に変わる可能性もありますので、一連の動作をスムーズにおこなうことも大切です。

メリットその3：
用具を使いこなすこと
で、介助者の負担を軽
くします。

段差があり、ぬれて滑りやすい浴室で体を支える入浴の介助は、介助者にとっても重労働。手すりや入浴台を利用して、ご本人が自力で浴槽をまたげるようにしたり、体を洗いやし姿勢を保つ入浴用いすを使えば、介助の負担が軽くなります。



シニアハウスコム

有料老人ホーム サービス付き高齢者向け住宅
 ご相談・ご紹介



0120-5318-77

シニアハウスコム



有料老人ホームの敷居は高い？

相談員 小川 佐藤 盛田 古庄

よくいただくご意見として「ホームに預けたいけど、入居一時金が高くてとても…」 「もうずっとそこで暮らすとなるとどうも…」 など、有料老人ホームの敷居を高く感じている方は多くいらっしゃいます。しかし、有料老人ホームの利用方法は、近年多様化しています。今回はその一例をご紹介します。

月払いプラン (毎月家賃・管理費・食費などを支払うプラン)

多額の入居一時金を準備する必要がなく、自宅復帰になっても安心。
 この月払いプランを利用することで、本人も家族も安心して生活できる場を提供していただけます。

生活リハビリ 目的の短期利用も

退院しなければならぬが、「しばらく自宅での生活は難しい」という場合、月払いプランを利用して、生活リズムが戻るまで施設で過ごすという利用方法。ホーム側も、自宅復帰を目指してサポートしてくれます。

入居金型に移行 するまでのお試し プランとして

入居に向けていきなり大きな金額を準備するのはどうも・・・、という方もいらっしゃいます。まずは月払い契約で入居し、様子を見て入居金型に切り替える事も。

特養の待機待ち として

「経済的な問題で長期間有料老人ホームへ入居することは難しい」「将来は特養への入居を検討しているが、待機中であつたり、現状要介護2以下だが、自宅での生活は難しい」など、待機期間の利用として。

『除菌といっても…』

各種Go Toキャンペーン等で、人の往来が戻りつつある中、利用する飲食店や施設において、どのような感染症対策が取られているか、はやはり気になりますよね。

感染症対策の基本的なモノとして先ず除菌剤が挙げられますが、除菌といってもアルコール、次亜塩素酸水、オゾンなど様々な原料を元にした商品があります。



手指であればアルコールや水酸化カルシウム（卵のカラから作られた商品もあります）、モノに不着したウイルス対策であれば次亜塩素酸水、空間除菌を兼ねたモノへの対策は亜塩素酸水やオゾン除菌装置の使用が勧め、といった具合に使用箇所、用途に応じ使い分けも必要かもしれません。

次亜塩素酸水??

アルコール??

オゾン除菌??

弊社でも店舗、施設用を中心に様々な感染対策品を用意していますので、気軽にお問合せください。



ホームページはこちらからご覧いただけます →



暮らしと相続

『死後事務委任契約ってなに?』

Q：死後事務委任契約ってどんなときに有効ですか？

A：死後事務委任契約をご存知でしょうか？人が死亡すると、葬儀の手配、主宰、役所への行政手続き、病院代等の清算、お寺、お墓の準備など、様々な事務手続きが発生します。

一般的に、これら事務手続きは家族や親族が行ってくれますが、身寄りがいない方には誰もその作業をしてくれる人はいません。死後の煩雑な事務手続きを生前のうちに誰かへ委任しておくことができる制度が「死後事務委任契約」です。

遺言書とよく似ているように思われますが、遺言では、あくまでも財産承継についての記載しかすることができません。

身寄りがいない方や親族が遠方にいる場合は死後事務委任契約と遺言書をセットで用意しておくことを強くおススメいたします。

相続税なども気になりますが、相続が起こるとまずは葬儀などの細かい事務手続きが待ち受けています。しっかりと準備しておきたいですね。

ご相続、生前対策についてのお問い合わせはこちらにご連絡ください。
「アスモさんの紹介で」と言っていただくとご相談は無料になります。



東京都世田谷区祖師谷3-4-7 伊地智ビル1階
「くらしと相続の相談窓口」
司法書士法人 相続法務
東京司法書士会世田谷支部 支部長 門脇紀彦
電話 03-5429-1096

明日も笑顔
アスモ

株式会社アスモ

〒165-0026 東京都中野区新井1-26-4 2F

TEL 03-5318-4007 FAX 03-5318-4008

在宅介護センター・アスモ

- ケアプラン作成
- 福祉用具レンタル・販売 住宅改修

シニアハウスコム

- 有料老人ホーム紹介

株式会社
アスモ

アスモ・テクノサービス

- 建物設備保守管理・コスト適正化事業

アスモエージェント

- 人材紹介

アスモカレッジ

- 介護人材養成・開発

たんぼほ介護
■訪問介護